

平成 26 年度 事務事業評価シート 新規 継続 変更

一般ソフト事業 施設等維持管理 行政事務

Table with columns: 事務事業名, 会計名称, 総合計画での位置づけ, 事業の性格, 事業の対象, 事業の目的, 改善策の具体的な取り組み(当初), 改善策の具体的な取り組み(二次評価後). Content includes '防災対策の充実強化' and '火災現場での消火活動のための消防操法訓練等'.

Table with columns: 事業費及び財源内訳 (千円), 事業活動の実績 (活動指標). Includes sub-tables for '事業費' (Direct costs, Personnel, etc.) and '財源内訳' (National, Prefecture, Local, etc.).

Table showing '向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)' with columns for 27年度, 28年度, 29年度, 30年度, 31年度, and 5年間の合計.

Table for '成果指標' and '指標設定の考え方'. Includes a target chart for '町内における災害による死傷者数' with columns for 25, 26, 27年度 and 目標年度.

Table for '今年度の課題への対応状況 (途中経過)' with content '人的被害者0名'.

Main evaluation table with columns: 事業の事業名, 自己評価(担当者), 一次評価, 二次評価. Includes detailed criteria like '目的の妥当性', '町民ニーズへの対応', '事業の効果', '成果向上の可能性', '施策への貢献度', '手段の最適性', 'コスト効率', '受益者負担の適正'.

事務事業名	防災対策の充実強化	予算事業名	防災対策の充実強化	担当課	総務課
会計名称	一般会計	予算科目	9 款 1 項 4 目	所属長名	安部 雅明
総合計画での位置づけ				担当責任者名（記入者）	阿部 桂介
				電話番号（内線）	
事業の性格	<input checked="" type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 法定事務		法令根拠等	消防法、災害対策基本法、土砂災害防止法、福岡県水防計画	
事業の対象			実施期間	【開始年度】	平成 26 年度
				【終了年度】	平成 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
事業の目的	火災、自然現象からの人的被害を未然に防ぎ、被害者ゼロを目指す		事業の内容	火災現場での消火活動のための消防操法訓練の実施消防団による夜間火災警戒活動（秋季 歳末 春季）の実施土砂災害ハザードマップの作成	
改善策の具体的取り組み（当初）	火災現場での消火活動のための消防操法訓練等の実施消防団による夜間火災警戒活動（秋季 歳末 春季）の実施土砂災害ハザードマップの作成		改善策の具体的取り組み（二次評価後）	火災現場での消火活動のための消防操法訓練等の実施消防団による夜間火災警戒活動（秋季 歳末 春季）の実施土砂災害ハザードマップの作成	

（自己評価） 担当者評価	妥当性	目的の妥当性	5	A	A	5	目的の妥当性	妥当性	一次評価	
		町民ニーズへの対応	5			5				町民ニーズへの対応
		町の関与の妥当性	5			5				町の関与の妥当性
	有効性	事業の効果	5	A	B	4	事業の効果	有効性		
		成果向上の可能性	5			4				成果向上の可能性
		施策への貢献度	5			5				施策への貢献度
	効率性	手段の最適性	5	A	B	4	手段の最適性	効率性		
			コスト効率			5				3
		受益者負担の適正	5			4	4			受益者負担の適正
			5							
課題認識	町民の防災意識向上に向け、さらに予防啓発を行なう。				自己評価は、担当者が主に事業推進を効率的効果的に進めたかどうかを評価したもの。 一次評価は、担当者の自己評価を踏まえて施策の推進を念頭に置き、所属長が評価したもの。				課題認識	
		自主防災組織による訓練等の活動を支援し、住民の災害に対する日頃からの意識付けを行う必要がある。								

施策を踏まえた判断	二次評価（所属長）	<input type="checkbox"/>	一次評価結果より以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。  一次評価をやり直し、 月 日 までに事務局へ提出すること。  行政評価委員会で評価する。 答申期限： 月 日
		<input type="checkbox"/>	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。 町民の防災意識の高揚のため、自主防災組織の防災訓練等の支援。	
		<input type="checkbox"/>	一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。	
		<input type="checkbox"/>	町民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容  ○ぜひ一般住民向けの防災訓練の実施を検討していただきたい。（今、単なる訓練ではなくワークショップ形式など多様化している） ○消防活動の実績自体は重要であるが、住民に情報がうまく伝わっていないのではないかと感じられる。住民向け情報発信の取り組みが必要である。 ○指標については、具体的指標を設定する。例えば、防災訓練の参加者数（年代ごとに分けて）や消防団員数等。
------------	------	---

経営者会議の最終判断	活動指標に関しては、消防活動についての記述が目立つ。指標の見直しが必要。 当面は、防災訓練が自主的に行われるよう町は支援し、指標は防災訓練の参加者と見直すべきである。
------------	--